

# 奨学生願書の書き方

## 1. 基本事項

- (1) 記入は黒又は青のペン又はボールペンを使用してください。
- (2) 願書には、出願時現在の状況を記入してください。また、日付は全て西暦で記入してください。
- (3) 記入すべき事項が書かれていないときや、判読しにくいなど願書に不備がある場合は、選考から除外します。また、内容に虚偽の記載がある場合には、採用後であっても遡って採用を取り消します。
- (4) 記入欄に書ききれない場合には、欄外や別紙に記してください。
- (5) 顔写真を貼付してください。

## 2. 出願者の連絡先

- (1) 「現住所」は、建物名、室番や〇〇方まで記載してください。
- (2) 「自宅・自宅外の別」は、出願者が扶養者と同居の場合は自宅を、別居の場合は自宅外をチェックしてください。ただし、扶養者が、勤務の関係等で一時的に別居している場合で、出願者が他の家族と同居しているときは自宅としてください。
- (3) 「E-mail」は、携帯メールは不可です。

## 3. 出願理由及び奨学金の使途

当財団を選んだ理由や、奨学金を必要とする理由、使いみちなどを記入してください。

## 4. 履歴

高等学校、高等専修学校卒業または大学入学資格検定合格後の履歴を、入学後の休学・転学・退学等も含めて漏れなく記入してください。予備校、自宅研修等の期間がある場合及び、職歴がある場合には（在学中のアルバイトを除く）、それらの期間も記入してください。

## 5. サークル・部活、アルバイト、ボランティア

現在の状況を記入してください。活動していない場合は、「特になし」と記入してください。

## 6. 現在の経済状況

- (1) 授業料等とその資金の出所  
授業料等の年額とその資金の出所の内訳を記入し、合計額を一致させてください。
- (2) 生活費の収支状況  
直前6ヶ月における、1ヶ月あたりの平均の収支状況を記入してください。  
収入と支出の合計額は一致させ、一致しない場合には「その他」の欄にその差額を記入し、理由を付してください。  
アルバイト等、( ) のあるものについては、詳細を記入して下さい。

## 7. 他の奨学金等の受給・申請状況

他の奨学金等の受給・申請状況を全て記入してください。申請中のものや、既に受給の終了したものについても記入してください。

## 8. 家族の状況等

### (1) 扶養者の氏名・連絡先

扶養者（家計維持者）の情報を記入してください。

### (2) 家族の状況

- ① 家族は、同居の有無や生計を一にしているかどうかに関わらず、父母、兄弟姉妹、配偶者、子供のすべてを記入してください。また、その他に扶養者と同居している親族がいる場合には、全て記入してください。
- ② (現在の職業)は、小売業、理容業、公務員、小学校教員、会社員、非正規職員などと具体的に記入してください。なお、主婦（主夫）、家事手伝い等もその旨を記入してください。
- ③ (勤務先名)は、〇〇株式会社、〇〇省〇〇局、〇〇小学校などのように記入し、自営業の場合には、〇〇商店経営、フリーライターなどと記入してください。勤続年数も記入してください。
  - (ア) 「前年の年収」は、2024年分の額面年収を記入してください。税金や社会保険料等を差引く前の総支給額で、手取額ではないので注意してください。収入先が複数ある場合には、合計金額を記入してください。
  - (イ) 2024年の中途で退職・転職等又は新たに就職した場合には、欄外に出願年2025年分（令和7年分）の収入見込額も記入し、その旨コメントを付して下さい。
  - (ウ) 万円未満の端数は切り捨てます。
  - (エ) 年収には、年金（恩給・老齢年金・遺族年金等を含む）傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業給付金も含まれます。
  - (オ) 生計を一にする全ての者の、2024年分の収入を証明する書類（学生のアルバイト分を除く。）を提出してください。  
※ 自営業の場合は、法人の決算書の提出をお願いする場合があります。

(3) ~ (5) 該当する場合には記入してください。

### (6) 家庭の実情

家族の経済状況や健康状態、その他特に説明を要することなどについて記入してください。

以上